



「地域とともにある学校」に

本校は、「コミュニティ・スクール」です。
では、コミュニティ・スクールとは、どのような学校を指すのでしょうか。

～文部科学省サイトより～

「コミュニティ・スクールは、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子供たちの豊かな成長を支え『地域とともにある学校づくり』を進める法律（地教行法第47条の5）に基づいた仕組みです。」

また、コミュニティ・スクールは、「学校運営協議会を設置した学校」とも記されています。

小川南小学校と小川南中学校は、隣接型小中一貫校であるため、令和3年度より小川南小・中学校として、1つの学校運営協議会を設置しています。学校運営協議会を構成する委員は、学校運営協議会の設置者である教育委員会から委嘱された学識経験者や地域代表者、学校職員等を含む14名です。

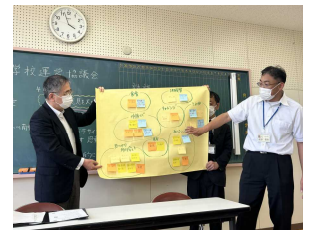
学校運営協議会の主な役割

- 1 校長が作成する学校運営の基本方針を承認すること
- 2 学校運営について、教育委員会又は校長に意見を述べるができること

先日5月16日には、令和5年度第1回学校運営協議会を行いました。

<主な内容>

- 1 委嘱状交付
- 2 会長・副会長の選任（会長：藤田恵弘様 副会長長：小野嘉久様）
- 3 学校からの説明（学校運営の基本方針、児童生徒の実態と課題）
- 4 熟議（目指す児童生徒像の共有、本協議会として具体的にできること・することについての検討）



今年度から、市生涯学習課のバックアップのもと、市内各校における学校運営協議会が今年度から大きく動き始めます。本校における目指す学校像・目指す児童像（学校ホームページ「学校概要」→「グランドデザイン」参照）の具現化に向け、学校運営協議会から保護者の皆さまや地域の皆さまに支援をお願いすることがございますので、ご協力いただけますと幸いです。地域の皆さまへの周知方法につきましては検討中ですが、保護者の皆さまへは、マチコミメールを活用させていただく予定です。



おはしの持ち方・使い方

5月15日は1年生を対象に、5月22日は2年生を対象に、食育指導を行いました。講師は小川南中学校栄養教諭の榎本先生です。

国や民間の調査によると、箸を正しく持って使える小学生は2割から5割ほどだそうです。本校児童の様子を見ても、同等の数値であるといえます。

当日は、実際に箸を使って持ち方や使い方について学びました。豆を皿から皿へ移す「おひっこしゲーム」では、「おはしをこうやって持つんだよ。」「ちゃんと持つとつかめるんだね。」と、子供たち同士の学び合いが展開されていました。

「さす」ではなく「はさむ」など、できるようになるまでは難しいですが、ご家庭においても毎日の食事の時間の中で、声をかけていただければと思います。



めざせ箸マスター！



水泳学習が始まります



6月2日（金）から3年ぶりの水泳学習が始まります。

5・6年生は万が一に備えての着衣泳も実施します。指導員等も加え、安全面には十分留意し指導してまいります。

- ・参加の有無にかかわらず、プールカードに必ず押印をしてください。
- ・持ち物すべてに記入してください。



体調管理と水着のサイズ確認もお忘れなく！